



国際ロータリー会長 田中 作次
第2730地区ガバナー 山下 皓三
鹿児島市内分区分ガバナー補佐 松田 泉

2012～2013年度 国際ロータリーのテーマ **奉仕を通じて 平和を**

事務局・例会場 鹿児島東急イン
〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
TEL 090-5295-2736
FAX 099-251-5290
例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

会 長 野元 博志
会長エレクト 庄司 教克
幹 事 赤塚 晴彦
編 集 会報・広報委員会

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>

第753回例会 平成25年5月16日(木) プログラム「ゲスト卓話 鹿児島県旅行業協同組合 東 充様」

Vol.17-41

前回第752回例会(5月9日(木))の報告 於:東急イン

【会長アドレス】会長 野元博志

今日のプログラムは、会員卓話で久しぶりの高良節、楽しみにしています。よろしくお願いします。

先週は例会がお休みでしたが、今日は皆さんの元気な顔に出会えてうれしいです。先週「新世代のためのR会議」の報告書作成のために、第3部ディスカッションのテーブル起こしをしました。延べ30時間の作業でしたが、DVDを見ながら当日の様子がよみがえり、皆さん本当に熱いなーと思いました。特に、大垣青年クラブの皆さん、最後にフロアから意見発表をして下さった方々、その素直で、一生懸命な姿が印象的でした。当日のサブテーマの薩摩義士の偉業も素晴らしいと思いましたが、それを今でも、次の世代につないでいこうと一生懸命な姿に奉仕の姿を見たような気がしました。

田中作次RI会長の言葉に、「人として、職業人として、もっとよい、もっと高い目的をもった人生を送りたいと思うようになった。つまり、他の人の役に立つことが、私にとって人生で最も大切だと思うようになりました。さらにどんな些細なことでも、人を助けることが平和につながることに気づきました。」とありましたが、私達もこのような方々と力を合わせて、もっと誰かのために役立つために良いことをし、奉仕を楽しんでいきたいと思いました。

今日は、少し長くなりますが、「ディズニーランドでのちょっといい話」を紹介します。

あるご夫婦がレストランを訪れ、食事のオーダーをしました。「Aセット一つと、Bセット一つ」ウェイトレスが注文を聞きその場を離れようとしたその時、夫婦はしばし顔を見合わせ、「それとお子様ランチを一つ頂けますか?」と言いました。ウェイトレスはテーブルを見渡し、「お客様、誠に申し訳ございませんが、お子様ランチは小学生のお子様までと決まっておりますので、ご注文は頂けないのですが…」するとその夫婦はにっこり微笑んで、「それなら結構です」と言われたそうです。どうしても気になったウェイトレスは勇気を出してマニュアルから一步踏み出し尋ねてみました。

「失礼ですが、お子様ランチはどなたが食べられるのですか?」その夫婦はしばらく顔を見合わせ、沈黙したのち、話し出しました。「実は、私どもには以前子供がおりました。しかし、幼くして亡くなってしまって、一度もディズニーランドに連れてくる事が出来なかったのです。子供を亡くしてからは、しばらく何もする気力も起きずただ呆然と毎日を過ごしていたのですが、ようやく最近落ち着いてきたので…今日は亡くなった子供の誕生日だったものですから…親子三人で一日思いきり楽しもうと、ディズニーランドにお邪魔したのです。思い出に三人で一緒に食事をしようと思ってお子様ランチを頼んだのですが…ただ、今日はもう十分に楽しませて頂きましたので…」そう言う二人はにっこりウェイトレスに微笑みました。ウェイトレスはその場でご夫婦に頭を下げ、その足でマネージャーに報告に行き、全てを話しました。聞き終えたマネージャーはすぐさま、厨房のシェフに向かって「お子様ランチひとつ!」とオーダーをしウェイトレスに「お子様用のイスを用意して…」と指示を出しました。その数分後…運ばれてきたのは夫婦のオーダーした料理と『お誕生日おめでとう』のプレートが立ったお子様ランチでした。「お客様、大変お待たせいたしました。ご注文のお子様ランチをお持ちいたしました。お子様のイスは、お父さんとお母さんの間でよろしいですか?では、ゆっくりと食事をお楽しみください」ウェイトレスはそう言ってその場を去りました。

後日、この夫婦から手紙が届いたそうです。「あの日、食事をいただきながら涙が止まりませんでした。まるで娘が生きているような家族の団らんを味わわせていただきました。あのような優しい思い出をいただけるとは夢にも思いませんでした。今度はあの子の妹か弟を連れてきつとまた遊びに行きます」と。

ちょっとした勇気とおもいやりが平和につながるというお話でした。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2012～2013年度 クラブテーマ 「ロータリーを意識し、奉仕を楽しもう!」

【会務報告】 幹事 赤塚晴彦

- ①ロータリーの友、ガバナー月信をお取り下さい。
- ②第2520地区より岩手県山田町の児童による「やまだの作文」が届いていますので、回覧します。
- ③地区公共イメージ部門において、地区内ロータリアンの交流や情報共有に「地区フェイスブック研究グループ」を開設されました。フェイスブックご利用の方は、この研究グループに参加下さい。また利用されていない方もフェイスブックにご登録をお願いします、とのことです。
- ④地区西部分区よりIMの報告DVDが届いています。

【米山記念奨学会寄付】 5/9 赤塚晴彦君

【ニコニコBOX】

◆野元博志君

久しぶりに会員の笑顔に会えたことに感謝して、ニコニコします。

◆平田宗興君

・サンフランシスコに行ってきました。アメリカは景気が良いです。

・5/19ノルディック・ウォークによるバスツアーを計画しました。受け付けにチラシを置いています。皆様のご参加をお待ちしています。費用4,500円。

《ニコニコBOX累計額 ￥263,000—》

【5月の誕生日祝い】 おめでとうございます！

吉時真也君 (14日)、赤尾かおり君 (16日)
平田宗興君 (19日)、田中応征君 (30日)



どうぞ皆さん、私に手を見せて下さい。



【プログラム】 会員卓話 高良次男君

この頃司法書士は本人確認が仕事の中心である。免許証にまつわる数字の読み方の話は、前回の卓話でしました。今回は手相で本人の生き様を見抜くべく手相の見方の話をします。

手相はまず膨らみをみます。丘といえます。人指指の木星丘は支配、威厳、野心、希望を、中指の土星丘は孤独、思慮、抑制、忍耐を、薬指の太陽丘は芸術、栄光、富を、小指の水星丘は通信、伝達、商売、言語を、親指の金星丘は愛と美、喜びを、第一火星丘は他人に対する攻撃性、闘争本能を、第二火星丘は自分に対する防御、忍耐力を、火星平原は活気を、月丘は空想と想像力、神秘性を、地丘は死と再生、祖先を表しています。

各指は宇宙エネルギーの受信アンテナでその丘は貯蔵庫です。手がふっくらと色艶の良いのは、それだけ宇宙エネルギーを溜めている人です。溜めたものは世の中で利用しなければ役立ちません。手の線は水道管みたいなものです。真っ直ぐな線、曲がった線、途切れた線、太い、細いで、生き様が解かります。基本線は生命線、知能線、感情線、運命線です。線はどの丘から出発してどの丘に向かうかで意味があります。運命線が地丘から出ればご先祖様の見守りがあります。真っ直ぐ中指に向かうのは、孤独にたえ世の中で活躍する人です。小指に向かう線は財産線です。薬指の太陽線があれば、芸術家タイプです・・・町の手相家は見料を頂きます。悪いことは言いません。是非私に相談下さい。いいことはあまり言いません。

《次回(第754回)例会のお知らせ》

日時：H25年5月23日(木) 12:30~13:30

場所：東急イン2F

プログラム：クラブフォーラム(次年度会長)

出席報告	会員数	出席数	出席率%
第752回5月9日(木)	45	31	68.89
第750回4月18日(木)訂正	45	40	88.89

市内他RC例会プログラム ★は記帳受付有(ホムクラブ例会場)

- 鹿児島RC 5/17(金) 会員卓話 内村文泰会員 (山形屋)
- 中央RC ★5/20(月) 職場訪問例会(エルグ) (山形屋)
- 東南RC 5/21(火) 会員卓話 (サロヤル)
- 城西RC 5/21(火) ゲスト卓話
鹿児島中央警察署長 町田昇二様 (東急イン)
- 南RC 5/22(水) 第6回クラブ協議会 (サロヤル)
- 西RC 5/22(水) 会員卓話 (山形屋)
- 西南RC 5/22(水) フリートーキング (ゆうづき)
- 東RC 5/23(木) 定例夜間例会 (山形屋)
- 北RC 5/23(木) 会員卓話 坂口会員 (レブランドホテル)